

床用一材型厚塗りモルタル

粉末樹脂入り

「床用 あつめり」

～健康的で安心な自然素材を絶妙にブレンドしたプレミックス材～

「粉末樹脂入り 床用あつぬり」について

「粉末樹脂入り 床用あつぬり」は、工場、駐車場はじめ一般的な土間コンクリートの補修には欠かせない作業性の良さと表面仕上がり、高強度を強調できる土間用モルタルのプレミックス材です。粉末樹脂既調合タイプですので、現場での材料管理や取扱いが容易で、水練りだけで混練りができて施工能率も向上します。また、アクリル系の粉末樹脂を使用していますので、耐水性・耐久性・耐磨耗・圧縮強度に優れています。

〔目 的〕

この施工マニュアルは、「粉末樹脂入り 床用あつぬり」の標準的な塗り工事に於ける品質基準の確保と、耐久性等を追及する為のものです。

〔用 途〕

工場や駐車場などの一般的なコンクリート打設床へのあつぬり補修用プレミックス材料です。

〔使用材料〕

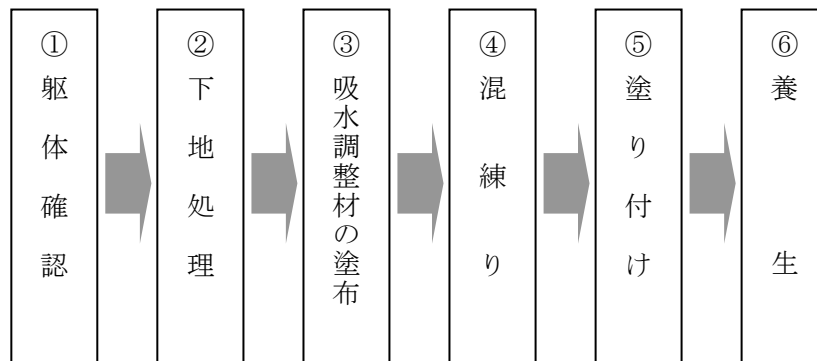
- 「粉末樹脂入り 床用あつぬり」 正味質量 25 kg 防湿紙袋入り
- 「NICE ラテックス #45」 18kg 缶入り、4kg・1kg ポリ容器入り
(吸水調整、モルタル接着増強用高性能アクリル樹脂)

〔調 合〕

粉末樹脂入り 床用あつぬり	25 kg / 袋
清 水	約 3～4 ℓ

- 練り上がり量 : 約 1.4 ℓ
- 標準塗厚 : 約 4～15 mm
- 標準施工面積 : 約 1.4 m² / (10 mm厚 / 1袋)

[施 工 工 程]



[施 工 方 法]

「躯体確認」

- 施工に先立ちコンクリート下地の表面硬化不良、ひび割れ等、モルタル塗りに支障が無いか点検して下さい。支障のある場合は適切な処置を講じて下さい。
- 著しい不陸部分、ひび割れのある場合は、2～3 日前に補修して下さい。
※不陸、ひび割れの程度に合わせて床補修材の「粉末樹脂入り 床用あつぬり・うすぬり」に「NICE ラテックス #45」を 1kg 以上混入した樹脂モルタルで補修して下さい。
- 施工前に躯体温度が 5℃～40℃の範囲（適正温度）であるか確認し、範囲外であれば水打ち、シート養生などをして適正な温度にして下さい。
※高温の場合、ドライアウト、クラック、浮き、剥離などの原因となり、低温の場合、接着不良、硬化遅延、剥離、白華などの原因となります。

「下地処理・吸水調整材の塗布」

- 下地との界面の付着強化を増強する為に、コンクリート表面のレイタンス、突起、油分、汚れ、エフロ除去を徹底して下さい。（ワイヤーブラシ、サンダーなどを用いて除去し、水洗い等をして強靱な素地を出して下さい。）
- 下地清掃後、「NICE ラテックス #45」の 4 倍液を床全面に塗布し、乾燥させて下さい。

N I C E ラテックス#45	1 k g	清 水	3 0
------------------	-------	-----	-----

下地との接着力増大、吸水抑制増加のために乾燥後 2 回目の吸水調整材塗布を行って下さい。

※躯体が著しく乾燥している場合は 3・4 度繰返し、吸水調整材の塗布を行って下さい。

「混練り」

- 粉末樹脂入り 床用あつぬりの標準配合

粉末樹脂入り 床用あつぬり	1袋 (25kg)	清 水	約3～4ℓ
---------------	-----------	-----	-------

- 混練りは、標準水量より少な目の清水をバケツ等の混練り容器にとり、「粉末樹脂入り 床用あつぬり」をモルタルミキサーにて混練りして下さい。続いて残りの清水を少量ずつ加えて3分以上混練りし、適度な軟度に調整して下さい。

※規定水量以上の清水で混練りすると、品質基準の性能が維持出来ない場合があります、ご注意下さい。

「塗り付け」

- コンクリート表面の不陸、クラック、エフロ他の補修終了と吸水調整材の乾燥を確認後、混練した「粉末樹脂入り 床用あつぬり」を力をかけて下地に3～4mm塗り付けを行って下さい。その後所定の塗り厚（約10mm程度）に塗り付け水引具合を見計らい平滑に仕上げして下さい。

「養生」

- 施工終了後、風や直射日光等急激な乾燥を生ずる恐れのある場合はシート養生をして下さい。

※特に夏期の炎天下での施工は、乾燥ひび割れ、ドライアウト防止の為にシート養生をされることを推奨いたします。

- 夏期1週間・冬期2週間程度は養生し、十分強度が出るまでは施工箇所に触れないで下さい。
- 本品はセメント製品であるため低温・降雨・降雪・水塗れ・結露等により、白華（エフロレッセンス）が発生する場合があります。適切なシート・保温・採暖養生等を行って下さい。

使用上の注意事項

本品は厳重な品質管理のもと、工場にて製造された既調合です。

「使用上の注意事項」及び「取扱い時の安全対策（概要）」を確認の上、安全対策には十分留意してご使用下さい。

1. 既調合品の為、指定材料以外のものを練り混ぜないで下さい。なお、混練りには水道水等の清水を使用して下さい。
2. 混練りした材料は1時間以内に使用して下さい。練り足しや加水して練り戻しをしないで下さい。
3. 強風や直射日光等による急激な乾燥を防止するため、シート養生等適切な措置をして下さい。
4. 本品使用時の施工は、気温が5℃～35℃の範囲内で行ってください。
5. 製品の製造年月日を確認し、製造から6か月以上経過した製品は使用しないで下さい。また、開封した製品はできるだけ早く使用して下さい。
6. 下地コンクリートが、JASS5〈鉄筋コンクリート工事〉の標準を満たしていない場合は施工を避けて下さい。
7. 悪天候（降雨、降雪等）、またその恐れがある場合は施工を避けて下さい。

取扱い時の安全対策（概要）

・ 取扱い及び保管上の注意

1. 目や皮膚等に触れないように適切な保護具（保護手袋、防塵マスク、保護メガネ等）を着用して取り扱って下さい。また、取扱い後は顔、手、口等を水で洗浄して下さい。
2. 製品の保管は、セメント同様の取り扱いとし、雨露のかからない屋内の湿気の少ない場所に、床面から離して保管して下さい。

・ 応急処置

〔目に入った場合〕

直ちに清浄な水で最低15分間洗浄し、速やかに専門医の治療を受けて下さい。

〔皮膚に付着した場合〕

速やかに水または温水で十分に洗い流して下さい。肌荒れがひどい場合は、必要に応じて医師の診断を受けて下さい。

〔吸引した場合〕

速やかに新鮮な空気の場所へ移動し、水または温水でうがいを行って安静にし、必要に応じて医師の診断を受けて下さい。

〔飲み込んだ場合〕

水でよく口の中を洗う等して、直ちに医師の診断を受けて下さい。

・ 濾出時の注意

飛散した粉末は掃除機で吸い取って回収するか、ホウキやスコップで集め空袋等に回収して下さい。

・ 廃棄上の注意

廃棄する製品や混練り材等は硬化させてから、産業廃棄物として適切な処置をして下さい。また、洗浄水等の排出は水質汚濁防止法等に注意して下さい。

・ 輸送上の注意

破袋、荷崩れ、落下等の防止策を確実に行って下さい。また、降雨時の湿気や水漏れに注意して下さい。

※本マニュアルの内容は、断りなく変更することがありますので、ご了承ください。

プレミックスの開発メーカー  株式会社 豊 運



本社・営業本部 〒546-0003 大阪市東住吉区今川3丁目12番4号 TEL 06-6708-8131 FAX 06-6708-8133

東日本営業部 TEL 0247-54-3232 FAX 0247-24-1004 岡山営業部 TEL 0868-38-4001 FAX 0868-38-7022
大阪営業部 TEL 06-6708-8131 FAX 06-6708-8133 京都営業課 TEL 0771-86-0711 FAX 0771-86-0811

URL: <http://www.ho-un.co.jp/>

改訂 2013/05 第5版